

令和2年度 西成区区政運営にかかる区政会議委員評価シート 集計結果

集計委員人数計： 26

【評価】 4…思う 3…やや思う 2…あまり思わない 1…思わない

1. 令和2年度西成区運営方針の経営課題1～4において取り組んだ内容は、総合的に見て、めざすべき将来像の実現に有効であったと思いますか？

経営課題	めざすべき将来像	評価（人数）					平均点
		4点	3点	2点	1点	無回答	
【経営課題1】 子どもが育つ環境の充実	子どもが夢を持ち健やかに育つ環境を整えるなど、子どもに寄り添った支援と子育てしやすいと実感できるまちをめざす。	9人	11人	6人	0人	0人	3.1点
【経営課題2】 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり	活気にあふれ、誰もが歩きたくなる楽しいまち、豊かに自分らしく健康に生活できるまちをめざす。	7人	13人	6人	0人	0人	3.0点
【経営課題3】 防災・防犯・安全対策	災害に強いまち、犯罪が起こりにくいまち、安心安全に暮らせるまちをめざす。	10人	11人	5人	0人	0人	3.2点
【経営課題4】 あいりん地域対策	官と民が協働して取り組み、あいりん地域が抱える様々な課題を解決し、誰もが安心して暮らすことができるまちをめざす。	10人	13人	3人	0人	0人	3.3点

2. 上記のような西成区の経営課題1～4は、区の目標の実現に有効であったと思いますか？

区の目標(何をめざすのか)	評価（人数）					平均点
	4点	3点	2点	1点	無回答	
未来を担う子どもたちが健やかに育ち、だれもが笑顔にあふれ、安心安全に暮らすことができるまちの実現をめざす。	11人	13人	2人	0人	0人	3.3点

☆委員のみなさまからいただいた評価理由を抜粋しています。

3 経営課題1～4において取り組んだ内容について、どのような点から評価をされましたか？

経営課題1

子どもが育つ環境の充実

■有効と思う・やや思う

- ・こども食堂支援事業、基礎学力向上支援事業の取り組み。
- ・こども食堂支援事業によりこどもの居場所が多くなり環境が整ってきた。
- ・こども食堂と地域がつながることで、色々な活動につながっている。
- ・こども食堂が区内に14ヶ所ある、まなび塾の参加者を増やす、ジャガピースクールを続けて欲しい。
- ・ジャガピーパーク等、西成区独自の取組をしている。
- ・セレッソ大阪夢授業、レシピコンテスト、ジャガピーパーク等よく活動している。
- ・重点的に取り組む主な項目で未達成もあるが、全体的には評価できると思う。
- ・どの取り組みも、担当部門の方々をはじめ、丁寧に懸命に取り組んでいただいていることを感じる。しかし、まだまだ「やるべきこと」「やらなければならないこと」や工夫の必要性はあると感じている。
- ・ネットワークが充実して良いと思う。
- ・コロナ禍のため思うような活動ができなかったが、努力し充実に向けて頑張った

■あまり有効と思わない

- ・公園にて大人がアルコールを飲んで一日中いるので子供たちが遊ぶ事がない。
- ・「障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業」のように目標を大きく下回る項目が区政に大きく影響することになる。
- ・重点取組項目が目指すべき将来像と乖離しているように思える。子供には親が必須なので、親を交えての活動にすべきと考える。
- ・目指すべき将来像に向けての進行度がよく見えない。
- ・家庭の経済格差から学習量の差につながる教育格差は西成区の重大な課題と認識している。また、そうした環境から不登校になるケースも多い。そうした観点から「西成区こども生活・まなびサポート事業」の役割は大きいように考えるが、まなびサポーターの役割が学校により異なっている(本来の役割を果たせていない)のではと感じている。各学校の実態調査が必要だと思う。
- ・具体的な取り組みに対してではないが、西成差別は現実としてであると認識している。中学校を卒業し、高校へ進学した子どもたちが「西成差別」に直面するケースを聞く。西成区に住んでいることを誇れず、隠したり、その場しのぎで西成差別を容認するふりをしたり、加担したりしている。差別をしないさせない負けない子ども達の育成が差別の解消にもつながると考えている。そうした意味でも、自分たちの生まれ育った地域をよく学ぶ「西成学習」を各校で行うべきと考える。

■有効と思う・やや思う

- ・未達成項目があるものの、達成項目については、十分な成果を上げている。
- ・新今宮エリアの取組み。
- ・新今宮エリア、地域活動（緑化）に取り組んでいる。
- ・観光マップ等の取組は大変良いと思うが、具体的な事業はあいりん地域中心で、西成区全体になっていない。
- ・あいりん地域等たくさん未来を見据えた活動をしている。
- ・花広場からもらった花を地域に植えることで、町の美化への住民の意識が変わり、ゴミ掃除の協力をしてもらえる。
- ・ネットワークの取組み等、地域の関係者とも連携が出来ていると思う。
- ・各施設や区民が取り組むべき課題を理解し、自覚できるよう啓発し、「区民ひとりひとりが街づくりに参加していると実感できること」が理想であると考える。
- ・緑や公園が少ない。緑化を今以上に推進してほしい。
- ・コロナ禍のため思うような活動ができなかったが、努力が見られた。

■あまり有効と思わない

- ・一人暮らしの男性たちの多くが、地域や住民との交流が出来ていない。
- ・コロナ禍でも目指すべき将来像を実践できている好事例を探し、重点取組項目の内容充実されることを望む。
- ・地域活動の若い人材担い手の確保育成の取組み課題等への支援が不足している。
- ・にぎわいやコミュニティづくりがはっきりと見えていない。取組を皆に見える形にしてほしい。
- ・商店街のシャッターを含め、空き家が多いと感じている。また、区長の方針にもあるように若者等の居住促進や子育て支援の充実を図るためにも空き家を活用した住居支援が求められるのではないかと感じている。西成区内にも国が進める住宅確保要配慮者の居住支援法人がいくつか存在するので、そうした法人と課題や資源の情報共有をするテーブルが必要ではないか。

経営課題3

防災・防犯・安全対策

■有効と思う・やや思う

- ・地域防災活動事業の取組み。
- ・自転車マナーの向上にむけた取組みの充実が必要だと思う。
- ・放置自転車対策等、少しずつ良くなっているように思う。
- ・町中の迷惑駐輪が少なくなった。
- ・住民の意識が変わったように思う。
- ・地域と行政の連携が以前より深まっていると感じる。
- ・住民のみならず、外国人観光客等も含めた多様な人々に対しても情報を提供して欲しいと思う。
- ・地域に区役所の方が来られ、一緒に避難場所などを確認している。
- ・偶然と思うが、生活圏で防災への取り組みを実感する場面はほとんどない。
- ・見守りネットワークは役立っていると思う。
- ・明るい場所が増えてきている。不法投棄への巡回をしている
- ・コロナ禍のため思うような啓発活動ができなかったが、広報活動は行われた。

■あまり有効と思わない・思わない

- ・近所の公園で毎日のように警察を呼ぶような事がある。例：お酒の上のもめごと
- ・コロナ禍での災害発生を考慮して、準備すべき資機材のチェックを行い、調達していく必要がある。
- ・最近、新戸住宅が多くなってきているが、まだまだ木造の老朽住宅が密集している地域がたくさん残っている。また、建替えの補助制度もあると思うが、西成区には補助要件に満たない住宅が多いと感じている。そうした意味で防災の観点からすると課題が多く残っていると感じる。
- ・「西成つながり名簿」は重要な取り組みと認識しているが、進捗状況をふまえると様々な面で課題整理が必要ではないかと感じている。

経営課題4

あいりん地域対策

■有効と思う・やや思う

- ・不法投棄対策への取組み。
- ・あいりん地区内は不法投棄も少なくなって清潔になってきている。
- ・あいりん地域外での不法投棄は非常に多い街全体が美しく住みやすくなることを願う。
- ・未達成項目があるものの効果も発揮している。

- ・あいらん地域まちづくり会議で検討され、部会で報告される内容は、西成区の方針となるが、部会での意見は参考に資するもので重要視されていないので改善が必要。
- ・色々な取組により良くなっている。
- ・あいらん地域の環境がすごく良くなった。まちがきれいになっている。
- ・各委員や行政も頑張っている。さらに官民連携で推進して欲しい。
- ・結核罹患率が低下している。
- ・結核患者が少し減ってきているように思う。
- ・住民や関係者へのアンケート結果で改善している所以成果を上げていると思う。
- ・そこに暮らす地域住民を置き去りにしないよう、今後も議論を進めてほしいと考える。
- ・コロナ禍のため思うような活動ができなかった、住民の高齢化が進み、難しい面もあるが、町としていい意味でマスコミの取り上げが見られるようになった。

■あまり有効と思わない

- ・新しい若い人達が増えて、にぎわうというより怖いイメージになっている。

4 経営課題1～4は、区の目標の実現に有効であったかどうか、どのような点から評価をされましたか？

区の目標に向けて

■有効と思う・やや思う

- ・前向きに事業に取り組んでいる。ジャガピーに参加されている方々から喜びの声を聞く。
- ・こども食堂事業、地域防災活動事業。
- ・あいらん地区内の取組み。
- ・あいらん地域は随分良くなった。西成区全体を考える段階に入ったと思う
- ・経営課題によってバラツキはあるが、官民協働で実現に向け頑張っている
- ・地域の子育て力を高め、地域のネットワークで支えていると思う。
- ・色々なネットワークがあり、良いと思う。
- ・地域との連携、区役所、警察、地域とのつながりを目指し、子供たちが住みやすい環境を作ることが少しずつできていると思う。
- ・今後も区の目標を達成するため、自分たちのできる限りの取組みを進めてまいります。そのためには、官民の「協同」が必要不可欠です。そうした意味でも区民に寄り添った区政運営をお願い申し上げます。
- ・更なる努力が必要だが、努力されている。

■あまり有効と思わない

- ・あいらん地域対策で得られた実績を、区内他地区へ水平展開すべき段階にきていると判断しているが、区内全域への活動が不足している